

名古屋市北スポーツセンター「NESPA スタジオ空き予約システム」利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、名古屋市北スポーツセンター（以下「当施設」といいます。）がこのウェブサイト上で提供するサービス（以下「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。利用登録者の皆さま（以下「登録者」といいます。）は、本規約を十分にご確認の上同意するものとします。

第1条（適用）

- 1 本規約は登録者と当施設との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。
- 2 当施設は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下「個別規定」といいます。）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。
- 3 本規約の規定が前条の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

第2条（利用登録）

- 1 本サービスにおいては、登録希望者が本規約に同意の上、当施設の定める方法によって利用登録を申請し、当施設がこれを承認することによって、利用登録が完了するものとします。
- 2 当施設は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - (1) 利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - (2) 本規約に違反したことがある者からの申請である場合
 - (3) その他、当施設が利用登録を相当でないとは判断した場合

第3条（登録者 ID およびパスワードの管理）

- 1 登録者は、自己の責任において、本サービスの登録者 ID およびパスワードを適切に管理するものとします。
- 2 登録者は、いかなる場合にも、登録者 ID およびパスワードを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。当施設は、登録者 ID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、その登録者 ID を登録している登録者自身による利用とみなします。
- 3 登録者 ID 及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、当施設に故意又は重大な過失がある場合を除き、当施設は一切の責任を負わないものとします。

す。

第4条（利用料金および支払方法）

- 1 登録者は、本サービスの有料部分の対価として、当施設が別途定め、本ウェブサイトに表示する利用料金を、当施設が指定する方法により支払うものとします（原則として予約日から1週間以内に当施設窓口にて現金支払い）。
- 2 入会金及び会費は発生しません。

第5条（利用料金の還付）

- 1 暴風雨等の自己の都合によらない理由により施設を利用できなかった場合、当施設の窓口で領収書を持参し、氏名及び生年月日を申し出ることにより施設使用料の還付請求をすることができます。
- 2 前項のほか、自己の都合により施設の利用をしない旨を当施設の窓口で利用日の14日前までに申し出た場合、窓口で領収書を持参し、氏名及び生年月日を申し出ることにより、使用料の5割を還付請求することができます。
- 3 前2項の還付請求がなされたとき、当施設が使用料を還付する必要があると認めるものについて還付します。

第6条（禁止事項）

登録者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

- 1 法令または公序良俗に違反する行為
- 2 犯罪行為に関連する行為
- 3 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
- 4 当施設、ほかの登録者、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり妨害したりする行為
- 5 本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為
- 6 当施設のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- 7 不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
- 8 他の登録者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- 9 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
- 10 本サービスの他の登録者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- 11 他の登録者に成りすます行為
- 12 当施設が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
- 13 面識のない異性との出会いを目的とした行為
- 14 当施設のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与す

る行為

15 その他当施設が不適切と判断する行為

第7条（本サービスの提供の停止等）

1 当施設は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、登録者に事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- (1) 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
- (2) 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
- (3) コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
- (4) その他当施設が本サービスの提供が困難と判断した場合

2 当施設は、本サービスの提供の停止または中断により、登録者または第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第8条（利用制限および登録抹消）

1 当施設は、登録者が以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、登録者に対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、または登録者としての登録を抹消することができるものとします。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- (3) 料金等の支払債務の不履行があった場合
- (4) 当施設からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
- (5) 本サービスについて、最終の利用から一定期間利用がない場合
- (6) その他、当施設が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

2 当施設は、本条に基づき当施設が行った行為により登録者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第9条（保証の否認および免責事項）

1 当施設は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。

2 当施設は、本サービスに起因して登録者に生じたあらゆる損害について、当施設の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当施設と登録者との間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。

3 前項ただし書に定める場合であっても、当施設は、当施設の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により登録者に生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（当施設または登録者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。

4 当施設は、本サービスに関して、登録者と他の登録者または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第 10 条（サービス内容の変更等）

当施設は、登録者への事前の告知をもって、本サービスの内容を変更、追加または廃止することがあり、登録者はこれを承諾するものとします。

第 11 条（利用規約の変更）

1 当施設は以下の場合には、登録者の個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとします。

- (1) 本規約の変更が登録者の一般の利益に適合するとき。
- (2) 本規約の変更が本サービス利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。

2 当施設は登録者に対し、前項による本規約の変更にあたり、事前に、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を通知します。

第 12 条（個人情報の取扱い）

当施設は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会「プライバシーポリシー」に従い適切に取り扱うものとします。

第 13 条（通知または連絡）

登録者と当施設との間の通知または連絡は、当施設の定める方法によって行うものとします。当施設は、登録者から、当施設が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは、発信時に登録者へ到達したものとみなします。

第 14 条（権利義務の譲渡の禁止） 登録者は、当施設の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 15 条（準拠法・裁判管轄）

1 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

2 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当施設の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

以上